



Information / **FDA**

FDA総合案内

Flower Decorators Association

Authorize Organization for **FDA flower license**
FDA flower school

Index

フラワーデコレーター協会のご案内

Information of Flower Decorators Association

フラワーデコレーター協会(FDA)は、フラワーデコレーションを普及し、その技術向上をもって文化に寄与することを目的とした協会です。

<協会員の支援活動><社会活動>

FDAフラワーライセンス認定機構のご案内

Information of Authorize Organization for FDA flower license

FDAフラワーライセンス認定機構は、花仕事に関する資格試験及び検定試験の実施と、資格取得者の認定と登録を行う組織です。

<試験の実施><資格取得者の認定・登録>

FDAフラワースクールのご案内

Information of FDA flower school

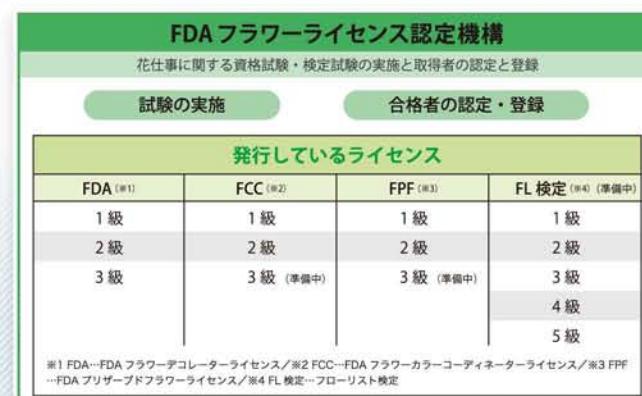
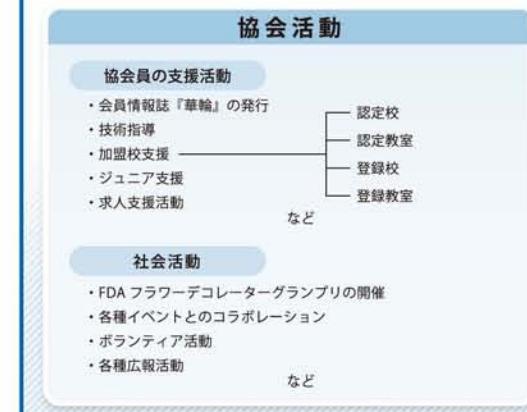
「美しい花を、より美しく魅せる。」
それが、フラワーデコレーターという職業です。

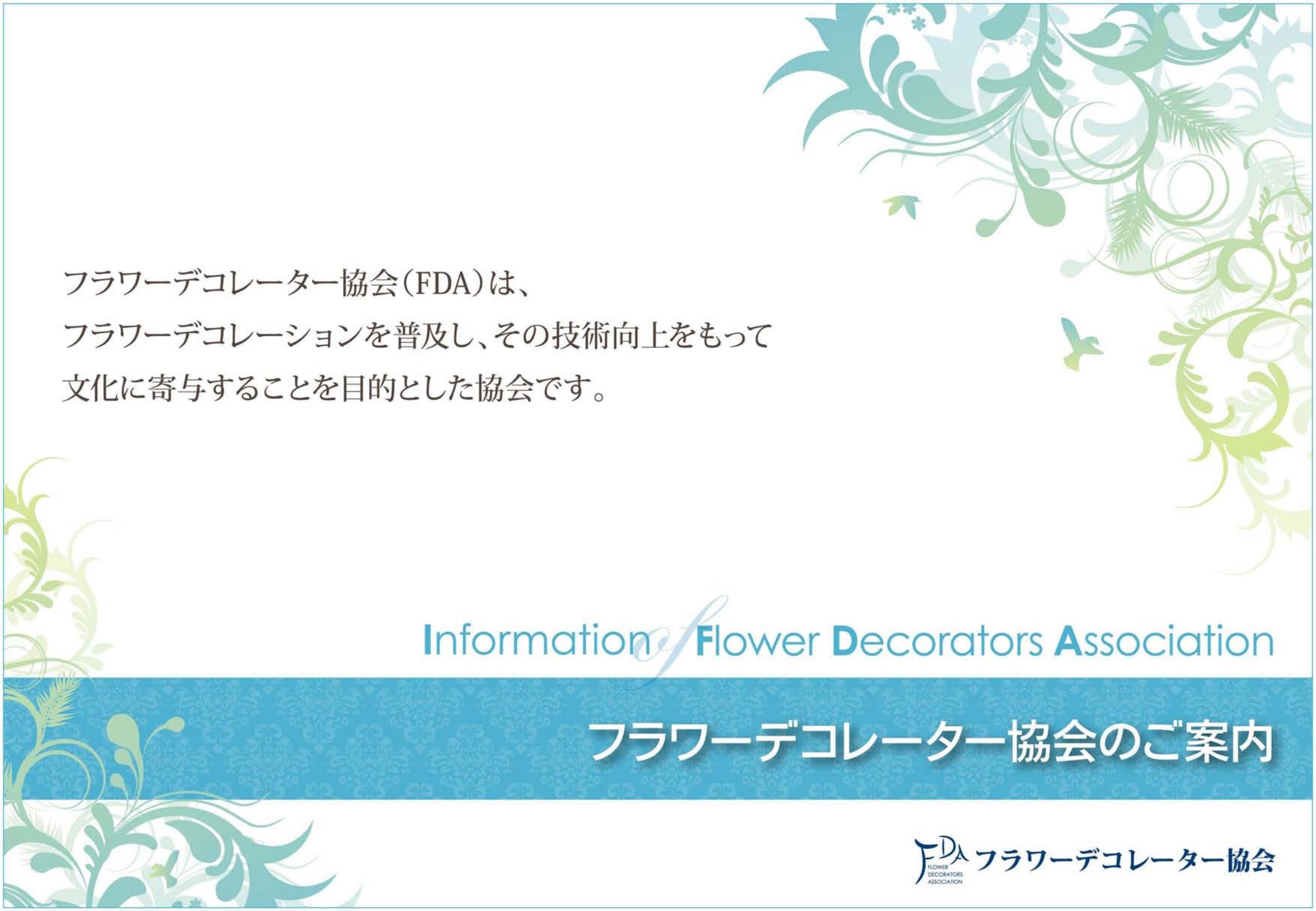
<受験対応講座の運営・開発><人材育成>



フラワーデコレーター協会 概念図

フラワーデコレーター協会 (FDA)





フラワーデコレーター協会(FDA)は、
フラワーデコレーションを普及し、その技術向上をもって
文化に寄与することを目的とした協会です。

Information of Flower Decorators Association

フラワーデコレーター協会のご案内

Contents

① フラワーデコレーター協会(FDA)とは

② FDA組織図

③ FDAの各種活動

【1】各種資格・検定試験実施～認定

【2】認定後の支援

【3】FDAの各種加盟校制度

【4】花に関わる各専門分野との交流

④ 情報誌＆書籍出版による情報提供

⑤ 海外との関係

⑥ 沿革

お問合せ・講座のお申込みはこちらから

フリーダイヤル **0120-370-287** (携帯・PHS 可)

ホームページ <http://fdafs.jp>

<FDA フラワースクール 本部オフィス>

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-25-9 今井ビル8F

※本書掲載の文書および画像等の無断複製・複写・転載を禁じます。

FDAフラワーデコレーター協会とは

FDAフラワーデコレーター協会（FDA）は、フラワーデコレーションを普及し、さらにフラワーデコレーションの技術向上をもって文化に寄与する目的で設立された任意団体です。フラワー業界で必要な知識と技術を判定する各種認定試験の実施、ライセンスの認定、指導者の育成など「花を通した人との関わり」を大切に考え方を行なっています。

FDAの特徴

(特徴)

1

各家庭に花のある社会づくり

各家庭に花のある社会を築いていくためには、全国各地に「花があることの楽しさを伝える人が必要」と考え、FDA直轄校（FDAフラワースクール）および、全国にFDA加盟校（認定校・認定教室・登録校・登録教室）を設け、地域に根付いた活動を行なっています。FDA直轄校および加盟校は、趣味的なレッスンから各種資格取得指導まで行なっています。

(特徴)

2

花を通した心づくり

さまざまな高等学校・専門学校・短期大学にもFDA認定カリキュラムが導入・採用されています。フラワーデコレーションの技術を身につけながら、「花を通した心の教育（優しい心づくり）」を目的としています。

(特徴)

3

医療・福祉の現場に花を

全国の医療施設や、介護施設でのアレンジメント講習などを行なっています。講習を通して、心から喜べる時間、指先を動かすことによる簡単なリハビリ的な効果など、癒しや心の満足の提供を目的としています。

(特徴)

4

「学校週5日制」対応事業へ、花を通したお手伝い

学校週5日制は、学校と家庭・地域社会が相互に連携し、子どもたちに社会体験など様々な活動を経験させ、自ら学び・考える力などを育ませることを目指しています。そこで、親子で共同作業を行ない、達成感を味わうことで、親子の触れ合いや絆を深めることなどを目的とした「親子おもしろフラワーアレンジメント講習」を社会福祉協議会と協力し合いながら行なっています。

Content of activity of FDA

FDAの主な活動内容

フローラルデコレーター（FDA）ライセンス認定試験の実施と資格の認定

※

※FDA内の組織であるFDAフローラルライセンス認定機構が担当しています。

フローラルカラーコーディネーター（FCC）ライセンス認定試験の実施と資格の認定

※

FDA プリザーブドフラワー（FPF）ライセンス認定試験の実施と資格の認定

※

各種検定試験の実施

※

直轄校・加盟校（認定校・認定教室・登録校・登録教室・法人加盟校）の認定と指導

出版物等の発行と教材・教具の研究と開発

花に関する各専門分野との交流

…………などフローラルデコレーションにおける諸々の活動を展開



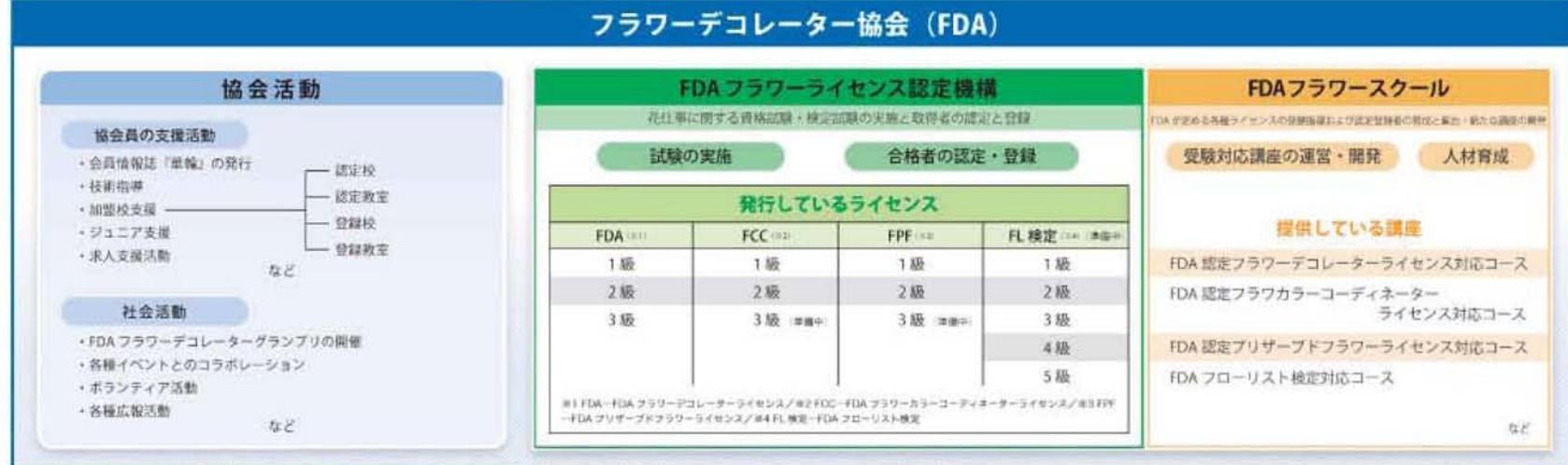
ヨシタミチコ FDA理事長

1988年 株式会社カラースペース・ワム設立。自衛省(現総務省)「文化の街づくりレディースフォーラム」の委員を経て、色の感情効果や生理的・機能的効果などの専門知識に基づき、街並や衣・食・住の色彩計画を手がけている。また、色彩のプロを養成するカラリストスクール・ワムI.C.を主宰している。NHK「おしゃれ工房」「首都圏ネットワーク」「いっとく6けん」などテレビ、講演、雑誌取材など多数。著書に「カラーアレンジメント」「フローラルカラリスト」「色彩のプロをめざす、あなたに『色の仕事のすべて』」(以上、誠文堂新光社)「自分色発見事典」「自分色表現事典」(以上、祥伝社)「ヘアカラー色彩学」(日本ヘアカラー協会共著/新美容出版社)「センスを磨く色彩レッスン」(成美堂出版)「色彩美人配色レシピ」(池田書店)など多数。日本色彩学会代議員/(社)インテリア産業協会関東甲信越支部委員/(社)日本ブライダル事業振興協会/少子化・非婚化対策委員/(中)日本パーソナルカラリスト協会理事/フローラルデコレーター協会理事長

FDA組織図



フラワーデコレーター協会（FDA）



FDAの組織を大別すると『資格試験・検定試験の実施と資格取得者の認定と登録を行なう部門』と、『協会員になられた方々への支援活動・広く社会一般に行う社会活動部門』の2つに分かれます。そして、前者の資格試験に関する活動は『FDA フラワーライセンス認定機構』がFDAの認定する全ライセンスの受験から認定登録までを認定機構内で対応して参ります。

またFDA直轄の『FDA フラワースクール』ではFDAの方針に沿って、FDA認定ライセンス対応のカリキュラムが学べる講座を提供し、ライセンス取得者の輩出を担っています。

FDAの各種活動

[【1】各種資格・検定試験実施～認定](#)

[【2】認定後の支援](#)

[【3】FDAの各種加盟校制度](#)

[【4】花に関する各専門分野との交流](#)

【1】各種資格・検定試験実施～認定

	FDA(フラワーデコレーター)	FCC(フラワーカラーコーディネーター)	FPF(FDAプリザーブドフラワー)
定義	生花を使い生活環境に対応して、用途・目的に応じたデザインが出来ること。そのために必要な花に関する幅広い知識と実用的で臨機応変な感性を身につけることを目的にしたもの。	色彩の基本理論に裏付けられた花の色合わせができること。花の色彩のスペシャリスト。 ・贈る相手のイメージを聞いて、その方にぴったりの花束を作ることができる。 ・花嫁のパーソナルカラーの分析から、ドレスの色、会場のテーブルコーディネートなど全てを提案できるなど。	プリザーブドフラワーに関する技術と知識を修得することに加え、FDA独自のフラワーカラー理論をふまえ、作品を制作する目的やTOPに合わせた配色テクニックやイメージワードなどを身につけ、実用性のある活用的な作品を制作することができる。
主な活用	<ul style="list-style-type: none"> ・教室主宰・教室講師 ・ブライダル関係 ・ディスプレイ ・趣味 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダル関係 ・ディスプレイ ・生花店 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室主宰 ・ブライダル関係 ・ディスプレイ ・販売

【1】各種資格・検定試験実施～認定

【2】認定後の支援

【3】FDAの各種加盟校制度

【4】花に関する各専門分野との交流

【2】認定後の支援

研修会

全国的主要都市にて、認定校主宰者を対象とした主宰者研修会を開催しております。研修会では、ライセンス指導に対してのフォローや、主宰者としての技術知識の向上を行ないます。また、普段会うことのできない、全国から集まる主宰者との横のつながりをつくり、交流を深める場ともなります。

花にできるボランティア

FDA及びフラワーデコレーターが花の技術をもって、医療・福祉・ボランティアの現場でイメージ向上やその手助けとなるべく、今までの概念にない視点からも協力させていただけるよう、技術料・開発企画料・人件費用を無料にて承ります。すでに関連する活動も、その事業特性にあわせて行われています。

イベント：FDA フラワーデコレーターグランプリ

《コンテスト趣旨》

FDA フラワーデコレーターグランプリは『その花の技術が活動・活躍につながること』を趣旨とし、グランプリ受賞者には雑誌媒体など各種メディアでの花制作や花装飾に関わる数々の仕事を具体的に提供することで、「メジャーデビュー」の機会となるものです。ご応募に際し、資格の種類、所属スクール、所属団体等は問いません。私どもフラワーデコレーター協会とご応募いただくお一人おひとりが花文化発展の一葉となり、きっと大きな花を咲かせることと信じております。お花の技術を有する方、そして日本花文化の発展を願い活躍へと繋げていきたい方とこのコンテストを通して花業界の活性化をはかります。

【1】各種資格・検定試験実施～認定

【2】認定後の支援

【3】FDAの各種加盟校制度

【4】花に関わる各専門分野との交流

【3】FDAの各種加盟校制度

加盟校制度

すでに自分で教室を持ち、フラワーデザインを教えている先生やお花のレッスン経験、実務経験のある人(※)が、新たにフラワーデコレーター協会に加盟する場合のシステムです。その実力が認定校と同等であるとフラワーデコレーター協会理事会が書類審査で承認すれば、認定校主宰者として加盟登録することができます。

※加盟校になるには

1. フラワーデコレーター (FDA)ライセンスを取得し、その取得級に応じて認定教室や認定校として登録する
2. 加盟校制度を利用する

認定教室

フラワーデコレーター (FDA)2級ライセンスを取得し、協会員として登録した人は認定教室を開設することができます。認定教室は知り合いや近隣者を集めて、少人数で楽しみながらアレンジメントを教えるもので、アットホームな、またはサークルのような雰囲気の教室です。認定教室では、生徒にFDA3級ライセンスを取得させる事ができます。お花を初めて習う生徒と花に親しみ、花を楽しむ初步的な教室です。

※講師資格：フラワーデコレーター (FDA)2級ライセンス認定試験合格後、2級会員登録をした者。

※協会からの提供内容

生徒募集用リーフレット・プレートの提供／生徒用資材を割引販売／指導用のカリキュラム・マニュアルの提供／カリキュラムにそった指導を行うための、指導者向け研修を実施／全国のFDA加盟校・主宰者を結ぶ加盟校ネットワークの利用

認定校

フラワーデコレーター (FDA)1級ライセンスを取得し、FDA1級会員として登録した人は認定校を開設することができます。認定校では、生徒にフラワーデコレーター (FDA)2級ライセンスおよびフラワーカラーコーディネーター (FCC)2級ライセンスを取得させることができます。また、主宰者がフラワーデコレーター協会より別途研修を受けることで、1級や他のライセンス指導にも対応するスクールにすることも可能となります。お花を趣味で習いたい生徒だけではなく、将来花の世界で働きたいという生徒にも対応できる教室です。

※主宰者資格：フラワーデコレーター (FDA)1級ライセンス認定試験合格後、1級会員登録をした者。

※協会からの提供内容

生徒募集用リーフレット・プレートの提供／生徒用資材を割引販売／指導用のカリキュラム・マニュアルの提供／カリキュラムにそった指導を行うための、指導者向け研修を実施／全国のFDA加盟校・主宰者を結ぶ加盟校ネットワークの利用／提供できるカリキュラムがフラワーデコレーター (FDA)2級ライセンス対応カリキュラムとフラワーカラーコーディネーター (FCC)2級ライセンス対応カリキュラムになる／生徒にフラワーデコレーター (FDA)2級・フラワーカラーコーディネーター (FCC)2級ライセンスを取得させることができる／生徒がフラワーデコレーター (FDA)2級ライセンス、またはフラワーカラーコーディネーター (FCC)2級ライセンス認定試験に合格し協会員登録をした場合、フラワーデコレーター協会より教室運営の補助金が支給される

Various joining school systems of FDA

【3】FDAの各種加盟校制度

法人加盟校制度

現在、フラワーデコレーションの技術や知識は、趣味的な領域から一般的なフラワービジネス（ブライダル関連・ディスプレイ・スクール運営・フラワーショップ等）に加え、花のもつ癒しの効果を老人ホーム・福祉施設・病院等で活用するなど、様々な場面で活かされる時代になってきています。各種専門学校でもフラワーデコレーションの学習に関心をもち導入している学校も増えてきています。フラワーデコレーター協会では、ただ単にフラワーデコレーションの技術を身につけるだけではなく、「花を通して優しい心を育てる教育」を目指しています。そこで法人加盟校制度はフラワーデコレーションの学習カリキュラムを導入し、在学中にフラワーデコレーターのライセンスを取得させ、卒業後の活動の幅を広げさせたいという大学、各種専門学校を対象に制度化されたものです。

取得可能ライセンス：フラワーデコレーター (FDA) ライセンス、フラワーカラーコーディネーター (FCC) ライセンス

～「認定教室」主宰者の声～

『教室を持ちたい、講師になりたいという思いで、フラワーデコレーター協会直轄校FDAフラワースクールで資格取得の勉強を始め、今年、認定教室講師になることが出来ました。そして、いざ！・・・開校目前にして何から始めたらいよいのか不安が先立ちました。看板を挙げることは、少しの勇気ときっかけがあれば出来ることですが、大切なのは継続することなんですね。その不安を解消できればと思い、「認定教室登録講師講習会」に参加させて頂きました。この講習会に参加したことでの参加者全員がとても仲良くなつて、私たちには特別なのではないかしらと思うくらい打ち解けられる関係を築くことができました。いつも思うことですが、セミナーでお会いする方たちには共通する夢と目標があり、その目標を共有できる友と出会えたことは幸せなことだと感じています。これからもこの出会いを大切にして、目標に向かって一步一歩前進していきたいと思います。』

【1】各種資格・検定試験実施～認定

【2】認定後の支援

【3】FDAの各種加盟校制度

【4】花に関わる各専門分野との交流

【4】花に関わる各専門分野との交流

花文化創造プロジェクト～企画・制作費無料！御社を花でプロデュースします～

“花セラピー”“花療法”という言葉を耳にする機会が増えた昨今、花は単なる装飾品から人と人を繋ぐコミュニケーションツールに変化しつつあります。そんな中、フラワーデコレーター協会 (FDA : Flower Decorators Association) では、花で企業と人を繋ぐ『花文化創造プロジェクト』を行なっております。

このプロジェクトは法人向けサービスとして、当協会が提唱する花と色彩の基本理論「フラワーカラー」をもとに、色・形・香り・柔らかな手触りといった人の五感を揺さぶる生花の特徴を活かし、企業とコンシューマをより密接に繋ぐコミュニケーションツールとしての花をプロデュースするというものです。

こうした花を使ったイベント・プロモーションが、全国各地で多数行われるようになることで「花のある暮らし」「花文化創造」を行ないたいという当協会の企画です。そのため、イベント・プロモーションでの花を使った演出にかかる企画・制作費などはすべて当協会が負担するため無料となります。企業側のコストは卸価格での花材費のみで済むため、効果的なプロモーションを考えている企業にとっては朗報です。

- 【過去実績】**
- ・10年1月 ミス日本コンテストに協賛し、ミス日本本選会場のステージを花装飾
 - ・09年11月 映画「時をかける少女」完成披露試写会場を花装飾
 - ・09年7月～9月 アムラックス・トヨタにて展示車に花装飾
 - ・09年1月 ミス日本コンテストに協賛し、ミス日本本選会場のステージを花装飾

FDAフラワーデコレーターグランプリ

FDAフラワーデコレーターグランプリは『その花の技術が活動・活躍につながること』を趣旨とし、グランプリ受賞者には雑誌媒体など各種メディアでの花制作や花装飾に関わる数々の仕事を具体的に提供することで、「メジャーデビュー」の機会となるものです。2009年より毎年開催。

初代グランプリに輝いた岡田哲哉さんは、グランプリ後の同年夏、有名花専門誌にて作品が掲載される等、着実にプロとしてのさらなるステップアップを続けられています。

医療・福祉の現場に花を

花に触れることができ、一つのリハビリや癒しになれば、という基本的考え方から、医療・福祉の現場でフラワーアレンジメントの講習などを行なっております。福祉や医療の現場で、花の持つエネルギーや手を動かすことによる喜びが生まれるのであれば、こんな素晴らしいことはありません。

情報誌&書籍出版による情報提供

FDA会報誌『華輪(karin)』

FDA理事長のヨシタミチコによる色彩エッセイをはじめ、連載や会員や加盟校の活動レポートをご紹介しております。

編著関連書籍

「成功するフラワー教室」「楽しいレッスン33」「よくわかるフラワーカラーレッスン」「花で彩るウエディング」「花からハローワーク」「ヨーロピアン的花の楽しみ方」「楽しい花たちデザインレシピ」「ほっとする花、元気になる花」「季節を感じるレッスンブック12ヶ月」「発想のタネ・アラカルト」など多数(発行:プラス出版)

海外との関係

- ・フラワーデコレーター協会では、不定期ではありますが、「パリ短期留学」を実施しております。パリを代表するトップクラスのフラワーデザイナーの方を講師に迎え、直接パリで学べる研修プログラムとなっております。
- ・カリフォルニアにはフラワーデコレーター協会の認定校があります。
- ・フラワーデコレーター協会から発売された書籍が、台湾の出版社を通して発売されております。
フラワーデコレーター協会では、様々な活動をもとに、「花を通した人との関わり」を広めていきたいと強く願っております。

沿革

- ・1990年 設立
- ・1994年 フラワーデコレーター2級ライセンス認定試験を開始
- ・1995年 FDA加盟校(認定校)づくりを開始
協会員へのセミナー・講習会を開始
書籍の発行を開始
- ・1996年 フラワーデコレーター1級ライセンス認定試験を開始
- ・2000年 フラワーカラーコーディネーター2級ライセンス認定試験を開始
- ・2003年 フラワーカラーコーディネーター1級ライセンス認定試験を開始
- ・2005年 フラワーカラー検定を開始
- ・2008年 FDAプリザーブドフラワー2級ライセンス認定試験を開始
- ・2009年 FDAプリザーブドフラワー1級ライセンス認定試験を開始
- ・2011年 フローリスト検定を開始



FDAフラワー・ライセンス認定機構は、花仕事に関する資格試験及び検定試験の実施と、資格取得者の認定と登録を行う組織です。



Information of Authorize Organization for **FDA flower license**

FDAフラワー・ライセンス認定機構のご案内



FDA フラワー・ライセンス認定機構

FDAフラワーライセンス認定機構のご案内

Contents

-
- ① FDAフラワーライセンス認定機構とは
 - ② FDAフラワーライセンス認定機構が認定する
ライセンス・検定について

- フラワーデコレーター (FDA) ライセンス
 - フラワーカラーコーディネーター (FCC) ライセンス
 - FDAプリザーブドフラワー (FPF) ライセンス
 - フローリスト検定
-

お問合せ・講座のお申込みはこちらから

フリーダイヤル **0120-370-287** (携帯・PHS 可)
ホームページ <http://fdafs.jp>

<FDA フラワースクール 本部オフィス>
〒171-0022 東京都豊島区南池袋 1-25-9 今井ビル 8F

※本書掲載の文書および画像等の無断複製・複写・転載を禁じます。

FDAフラワーライセンス認定機構とは

花仕事に関する資格試験及び検定試験の実施ならびに資格取得者の認定と登録を行います。

今後の資格取得を考える際の目安としてもご利用いただけるよう、それぞれのライセンスの意味合いや活用の方向性などを、明確にわかりやすく表現しております。そして、資格の「認定」をWEB上の検証システムにより証明し、さらに会員個人・法人が活動しやすいように機能を充実させています。

具体的な業務内容

- フラワーデコレーター (FDA) ライセンス認定試験の実施と資格の認定、およびライセンスの発行
- フラワーカラーコーディネーター (FCC) ライセンス認定試験の実施と資格の認定、およびライセンスの発行
- FDAプリザーブドフラワー (PPF) ライセンス認定試験の実施と資格の認定、およびライセンスの発行
- 各種検定試験の実施と検定の認定、および検定合格証の発行

FDAフラワーライセンス認定機構が認定するライセンス・検定について

■フラワーデコレーター(FDA)ライセンス ~花の知識と技術認定の資格~

フラワーデコレーター(FDA)ライセンスは、FDAフラワーライセンス認定機構が発行する資格である。フラワーデコレーター協会では、生活環境に対応して、用途・目的に応じたデザインが出来ること、そのために必要な知識や技術の普及と向上を目標として、FDAライセンス認定試験を実施している。試験では、花に関する幅広い知識と、実用的で臨機応変な感性が要求される。

	FDA3級	FDA2級	FDA1級
内容・目的	生活環境に対応して、用途・目的に応じたデザインが出来ること。そのために必要な花に関する幅広い知識と実用的で臨機応変な感性を身につけるライセンス。教室主宰・ブライダル関連・ディスプレイ・生花店などで、その技術を活かすことができる。		
カリキュラム	5(必須5)	10(必須8)	20(必須12)
受験月	随時申請	2月・6月・10月	年2回(春・秋)
受験資格	5課題修了者	所定課題履修者	所定課題履修者
受験課題	—	理論・実技課題	理論・実技課題
受験料	6,000円(認定登録料含む)	10,800円	21,500円
認定登録料	—	21,000円(既にFCCライセンスを登録している者) 31,500円	42,000円
資格取得後		認定教室開設	認定校開設

※各記載料金は全て税込みです。

■フラワーカラーコーディネーター (FCC) ライセンス ~花の色彩のスペシャリスト資格~

フラワーカラーコーディネーター (FCC) ライセンスは、“知識と技術を伴った花の色彩のスペシャリスト”として認定する資格である。色彩の基本理論に裏付けられた花の色合わせ（同系色相・類系色相・反対色相）ができること、また色彩の応用的な要素や、ブライダルでは花嫁に似合うドレスの色、会場のテーブルコーディネートなどを提案できること目的としているライセンス。

※フラワーカラー検定試験に合格すると、FCC3級を取得可能。

	フラワーカラー検定 (FCC3級)	FCC2級	FCC1級
内容・目的	フラワーカラー検定はどなたでも受検することが可能。花を楽しむ方から、フラワー・園芸関連に従事されている方や、フラワーアレンジメントを指導している高等学校・専門学校・大学生に、「花と色彩」の基本的な知識を身につけることで、暮らしに豊かさと彩りを加え、業界全体の意識向上と発展を図ることを目的とする。	色彩の基本理論に裏付けられた、花の色合わせ（同系色相・類系色相・反対色相）ができる花の色彩のスペシャリストとして認定することを目的としているライセンス。	色彩の応用的な要素や、パーソナルカラーの理論を習得していることを認定するライセンス。
受験月	5月・11月	1月・5月・9月	年1回(秋)
受験資格	ナシ	所定課題履修終了者	FCC2級取得後半年以上かつ所定課題履修終了者
受験課題	理論	理論・実技	理論・実技
受験料	6,800円	10,800円	12,000円
認定登録料	5,000円	21,000円（既にFDAライセンスを登録している者） 31,500円	21,000円

※各記載料金は全て税込みです。

■FDAプリザーブドフラワー(FPF)ライセンス ~プリザーブドフラワーの配色テクニックと技術認定の資格~

FDAプリザーブドフラワー(FPF)ライセンスは、プリザーブドフラワーの特徴をふまえ、基本的な知識と確かなフラワーデザインの技術を修得することに加え、ただ単に制作技術を身につけるだけではなく、フラワーデコレーター協会独自のフラワーカラーを取り入れることで“作品を制作する目的”や“T・P・Oに合わせた配色テクニック・イメージワードなど”的色の組み合わせを重視している。

	FPF2級	FPF1級
内容・目的	プリザーブドフラワーに関する技術と知識を修得することに加え、FDA独自のフラワーカラー理論をふまえ、作品を制作する目的やTPOに合わせた配色テクニックやイメージワードなどを身につけ、実用性のある活用的な作品を制作することができる技術を認定するライセンス。	
カリキュラム	12	15
受験月	3月・7月・11月	年2回(春と秋)
受験資格	所定課題履修者	所定課題履修者
受験課題	理論・実技1課題	理論・実技2課題
受験料	7,500円	9,700円
認定登録料	13,650円	16,800円
資格取得後	登録教室開設	登録校開設

※各記載料金は全て税込みです。

■フローリスト検定

フローリスト検定は実際にお花屋さんに勤務する際に、実務としてどの程度通用する技術力を身につけているかを明確にし、その技術力を認定するものである。雇用する側は採用する際の明確な判断基準として見ることができ、雇用される側にとっては自身の実務としての技術力をPRすることのできる検定である。1級から5級がある。

1級	メインテーブル装花・パーティー用元卓装花・活け込み花瓶花・遺影額前装花など、経営者が満足し、安心して任せられる専門的技術力を身につけている。
2級	大きめのギフトアレンジやキャスケードブーケ・スタンド花・白菊花籠など、お客様の要望に応えられる花束・アレンジ・冠婚葬祭花などを作ることができる技術力を身につけている。
3級	クラッチブーケ(花束)・ラウンドブーケや少し大きめのギフトの花束・枕花などを短時間で作ることができる技術力を身につけている。
4級	カジュアル(パック)束・仏花束や簡単なそれほど大きくないギフトアレンジなどを短時間で安定して一定量作ることができる技術力を身につけている。
5級	お花屋さんに従事するために必要な、基本的な仕事内容を理解している。

「美しい花を、より美しく魅せる。」
それが、フラワーデコレーターという職業です。



Information  FDA flower school

FDAフラワースクールのご案内



FDA
FLOWER
DECORATORS
ASSOCIATION
FDA フラワースクール

Contents

① FDAフラワースクールとは

② FDAフラワースクールの特徴

③ 各講座概要

　　フラワーデコレーター (FDA) 講座

　　FDAプリザーブドフラワー (FPF) 講座

　　フラワーカラーコーディネーター (FCC) 講座

　　フローリスト検定対応講座

④ 受講の流れ

⑤ FDAフラワースクールの
人材が育つ理由

　　添削レポートのココが違う！

　　FDAフラワースクールの校風

⑥ 組み合わせて学習することでの相乗効果

　　あなたの「夢」を最短距離でかなえる

⑦ 受講生特典・各種優待制度

⑧ 講師紹介

⑨ 受講生・卒業生の声

⑩ 活躍者のご紹介

⑪ 卒業生の進路

⑫ FDA関連企画・活動

お問合せ・講座のお申込みはこちらから

フリーダイヤル **0120-370-287** (携帯・PHS 可)

ホームページ <http://fdafs.jp>

<FDA フラワースクール 本部オフィス>

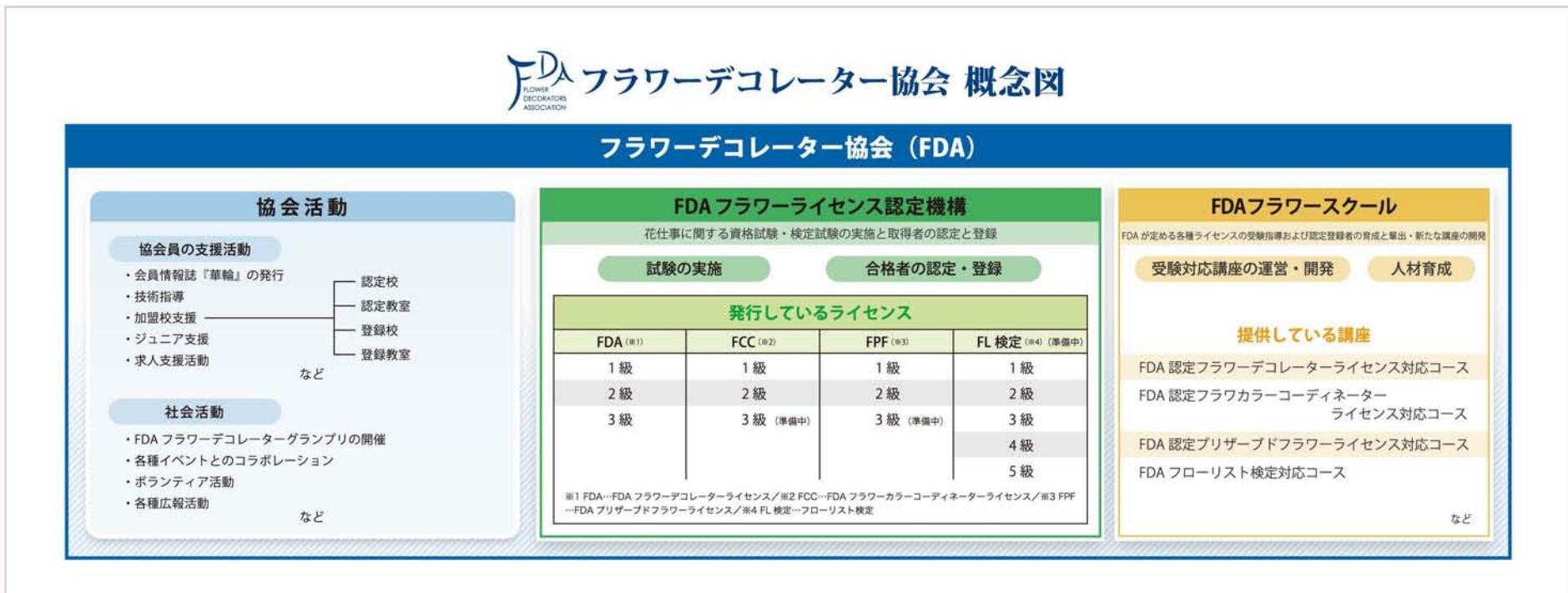
〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-25-9 今井ビル 8F

※本書掲載の文書および画像等の無断複製・複写・転載を禁じます。

FDAフラワースクールとは

FDAフラワースクールは、通信講座をメインとしたお花の学校です。

FDAフラワースクールはお花の通信講座を開講しています。お花選びから自分で出来て、仕入れも学べるカリキュラムは、必ず現場で活きてくることでしょう。充実した内容とフォローアップ、そして実践力も身につく魅力的な学校です。



フラワーデコレーター協会（FDA）創立以来、当校は「FDA パイロットスクール = 指定校」として教材制作から資格取得者の輩出、ひいてはFDAの示す“花業界において求められる人材像”に沿った育成など、FDAと歩調をともにして歩んでまいりました。そして2010年、創立20周年を機にスクール名を「フローラ・アミ」から「FDAフラワースクール」に変更し、より明確な位置づけとして「FDA直轄校」となり、これまで以上に日本の花文化・花装飾産業へ貢献できるよう、業界や社会、協会、そして受講生お一人おひとりの活躍に役立てるよう尽力しています。

FDAフラワースクールの特徴



FDAフラワースクールの7つの特徴を ご紹介いたします。

FDAフラワースクールはお花の通信講座を開講しています。お花選びから自分で出来て、仕入れも学べるカリキュラムは、必ず現場で活きてくることでしょう。充実した内容とフォローアップ、そして実践力も身につく魅力的な学校です。

(特徴)

1

「好きな時間に好きなペースでレッスンできます」

FDAフラワースクールは主な指導法をホームスタディ（通信講座）としているため、各人のライフスタイルに合わせてフラワーアレンジメントを学べるスクールです。自分が本当に花に触れたいときにできるから、花への愛情や満足感が深まるとともに、技術習得の効率もアップします。

(特徴)

2

「お花を自分で選ぶレッスンスタイルこそ実践レッスン！自然に花選びの技量が身につきます」

毎回自分で好きなお花を選べるという楽しさはもちろんですが、“デザインにふさわしい花材って？ちょうど良い分量は？季節感は？色合わせは？”など、自分で適切な花を選ぶ能力をレッスン段階から訓練できます。また、花の名前・出回り時期・水揚げ方法・開花調節など、花そのものの知識や管理能力においても同様です。ふさわしいチョイス・管理ができているか、将来お仕事にしたときに初めて経験するのでは遅すぎる大切なことを、レッスン中から身についていただきます。

(特徴)

3

「写真添削という指導法を実践しています」

作品を写真撮影しレポート提出していただくことで、作品を客観的に見る目が養えます。また、プロならではの視点からのアドバイスがぎっしりと書かれた添削レポートは手元にずっと残りますので、自分だけのオリジナルテキストとして後々までかえりみることができます。それは将来あなたが教える立場になったときに、初心者の苦労や指導ポイントを振り返ることができる貴重な資料となるでしょう。

(特徴)

4

「講師陣は頼りになる現場経験者です」

当校の講師陣は現場経験者ばかりですので、現場に対応できる実践レッスンや情報を提供できます。またTEL・FAXなどでお気軽にご相談いただける、力強く身近なサポート役でもあります。

(特徴)

5

「最新のデザイン、プロのテクニックをじかに習えるスクーリング！」

スクーリングでは、その時々の流行や人気テーマなどを盛り込んだステキな作品を作ることができます。またプロのデモンストレーションを間近で見たり、同じ志を持つ仲間との交流の場となることも人気のヒミツ。スクーリングはレッスン修了後も無期限で参加可能ですので、ご自身の活動へも活かしていただけます。

(特徴)

6

「豊富な独自のカリキュラム…基礎→応用→実践まで」

受験対応課題で基礎をしっかりと固め、カラーの知識を取り入れながら応用レッスンへ。また実務に直結するカリキュラムもご用意しています。レッスンカリキュラムをこなしていくことで、確かな技術と対応力、実践力まで、自然に養われていきます。効率よく組まれたカリキュラムにより、楽しみながら着実に成長していただけます。

(特徴)

7

「様々なバックアップシステムで、あらゆる目標に合ったサポートを」

将来、お花の仕事をしていく方を応援する各種登録制度（インストラクター候補生登録、生花店紹介登録、広告取材希望登録など）を無料でご利用いただけます。また、アドバイザーや指導部スタッフも相談役として、受講生の皆さんお一人おひとりの状況やご希望に合わせた温かなサポートを提供していきます。

各講座概要



バリエーション多彩な講座をご用意。
すべてはライセンス取得へつながっていきます。

生花のフラワーアレンジメント講座をはじめ、流行のプリザーブドフラワー・カラーライセンスなど、全てのFDA発行ライセンス・検定に直結するコースをご用意しています。

また修了後は、FDA直轄スクールならではのフォローを受けることができます。

講座一覧

Course of FDA	フラワーデコレーター (FDA) 講座	FDA3級対応	FDA2級対応	FDA1級対応
Course of FPF	FDA プリザーブドフラワー (FPF) 講座	FPF2級対応	FPF1級対応	
Course of FCC	フラワーカラーコーディネーター (FCC) 講座	FCC2級対応	FCC1級対応	
Course of FL	フローリスト検定対応講座		5級～1級対応	

Course of FDA

フラワーデコレーター(FDA)講座

FDA3級対応

FDA2級対応

FDA1級対応

FDA 3級対応レッスン

「お花を始めてみたい方のきっかけとなるようなレッスン」をコンセプトに受講していただける「ウチ花レッスン」。花ばさみや資材などの道具も揃うので、自宅ですぐにレッスンをスタート！楽しみながらフラワーアレンジメントの初步技術が身につくだけでなく、FDA3級ライセンス取得も可能です。

FDA 2級対応レッスン



よりスキルアップをめざし、初心者の方がきちんとした基礎技術力を身につけられるカリキュラムで構成される2級対応講座。ブーケ、コサージなど基本スタイルから人気のアレンジメントまで幅広く学習。多彩なスタイルの習得により、修了後は花現場の即戦力になれるでしょう。ライセンス取得後はFDA3級対応レッスンが指導可能な「認定教室」を開く道筋が開け、FDAより教室開業のフォローアップを受けることもできます。

FDA 1級対応レッスン

フラワーデコレーターとしてさらなる力を身につけていただくことを目的とした1級対応講座では、フラワーアレンジメントの技術や表現力の習得を深めていただけます。FDA1級取得後は「認定校」として登録が可能になり、自らの教室で2級ライセンス認定試験を実施することができます。ご自身のスキルアップだけでなく、教室集客への足がかりにもしていただけますし、後進育成もおこなっていただけます。

FDA 3級対応レッスン

—(修了すると)→

FDA 3級取得可能

FDA 2級対応レッスン

—(修了すると)→

FDA 2級取得可能

—(取得すると)→

FDA認定教室登録可能 (FDA3級指導可能)

FDA 1級対応レッスン

—(修了すると)→

FDA 1級取得可能

—(取得すると)→

FDA認定校登録可能 (FDA2級・FCC2級指導可能)

Course of FPF

FDA プリザーブドフラワー (FPF) 講座

FPF2級対応

FPF1級対応

実用性の高い作品制作をカリキュラム化しているFDA プリザーブドフラワー講座。生花と違い、事前に作品を作ることができるプリザーブドフラワーは、ブライダルブーケや販売作品の制作現場などで大人気です。その知識はもちろんのこと制作経験も持っておきたいもの。プリザーブドフラワーの特徴をふまえ、基本的な知識と確かなフラワーデザインの技術の修得とFDA独自のフラワーカラーを取り入れ、“作品を制作する目的”や“T.P.O.に合わせた配色テクニック・イメージワード”などの色の組み合わせを重視しておりますので、色彩の魅力にも触れることができ、センスや感性も磨くことができるでしょう。ポイントを丁寧に指導してくれる添削で、初めての方でもムリなく作品が作れます。また、各コースともに全カリキュラムレッスン修了後は、「FDA プリザーブドフラワー (FPF) ライセンス」に対応しています。



FPF 2級対応レッスン

ライセンス取得後は、加盟教室申請をすることで「FPF登録教室」となり、FPF2級指導校になることができるという、お花初心者からでも教室開校や自宅サロン開業などを目指せるうれしいシステムです。

FPF 1級対応レッスン

1級講座では配色テクニックも技術もワンランク上のコースとなり、花のリペア、サイズ調節、特殊なワイヤリングなどプリザーブドフラワーを扱ううえでのテクニックや、季節の行事とそれにまつわる花材についてなど幅広い知識も学べます。1級ライセンスを取得後は、加盟校申請をすることで「FPF登録校」となり、2級・1級指導校になります。

FPF 2級対応レッスン

—(修了すると)→

FPF 2級取得可能

FPF 1級対応レッスン

—(修了すると)→

FPF 1級取得可能

—(取得すると)→

FPF認定教室申請可能

—(取得すると)→

FPF認定校申請可能

Course of FCC

フラワーカラーコーディネーター(FCC)講座

FCC2級対応

FCC1級対応

FCC 2級対応レッスン

理論中心の学習で色彩学を学びます。カラーは暮らしやファッショントップをはじめ、フラワーアレンジメントにとって大切な要素。色彩の基礎や周りの花との調和、色のもつメッセージ等を学び、段階を経てフラワーカラーのエキスパートに。フラワーデコレーター講座・プリザーブドフラワー講座など各実技講座それぞれにもフラワーカラーの要素は含まれていますが、この理論講座でより知識を深め、色を見分ける目が鍛えられます。
修了者にはフラワーカラーコーディネーター2級の受験資格が与えられます。

FCC 1級対応レッスン

1級講座では理論に裏付けられたフラワーカラー技術の習得・定着を目指します。カラーコーディネーターとしてトータルにプロデュースできる力を養成するカリキュラム構成となっています。フラワービジネス全般において、このコースで得られる力はあなたにとっての自信となり、クライアントからの信頼へと結びつくでしょう。修了者にはフラワーカラーコーディネーター1級の受験資格が与えられます。

FCC 2級対応レッスン

—(修了すると)→ FCC 2級取得可能

—(取得して、
FDA認定教室登録すると) →

フラワーカラー検定(FCC3級)指導可能

FCC 1級対応レッスン

—(修了すると)→ FCC 1級取得可能

※フラワーカラー検定は、どなたでも受験可能です。

Course of FL

フローリスト検定対応講座

5級～1級対応

FDAフローリスト検定はフラワーショップに勤める際に、どの程度実務として認められる技術力を身につけているかを審査し、その技術を認定するものです。一定の時間内に、作品の大きさや指定に基づいたアレンジメントや花束がどの程度作れるかなどが審査対象です。この講座はフラワーショップの現場で求められる技術・知識を詰め込み、トップフローリストを目指していただくためのフローリスト検定対応の講座です。自分のレベルを検定試験で試していただき確認しながらレベルアップを目指していきます。また、自分のレベルをオープンにして、より生花店への就活などに活用していただけます。

受講の流れ

① 教材到着



お花以外の必要な道具一式は、教材にセットしております。

→ ② お花を買って、レッスンスタート



ご自分の好きなお花を自由に選んで、レッスンしていただけます。

→ ③ レッスンを楽しむ



レッスンで制作した課題は、そのまま部屋に飾ったり、プレゼントにしたり…。

④ 添削



作品写真レポートを提出すると、講師からの丁寧なアドバイスがお手元に届きます。

→ ⑤ ライセンス取得



FDAの直轄校なので、ライセンスの取得の際は自宅受験が可能です。

◆ スクーリング



時には仲間とともに、講師からの直接指導の機会も。

⑦ ライセンスの活用・活躍

好きなことを仕事にする幸せ～
フラワーショップ勤務・経営、ブライダル・デザイナーワーク、教室主宰、Web販売 etc. フラワー デコレーターは様々な分野で活躍されていらっしゃいます。



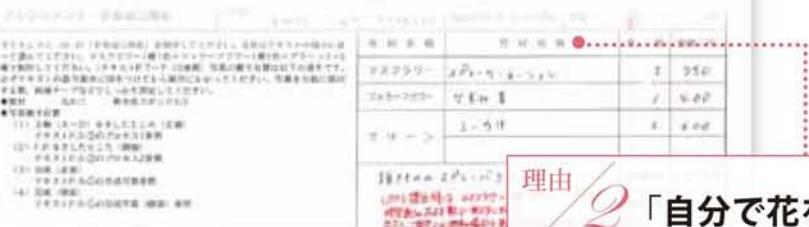
FDAフラワースクールで 人材が育つ理由

添削レポートのココが違う！

理由

「写真は、嘘をつかない！」

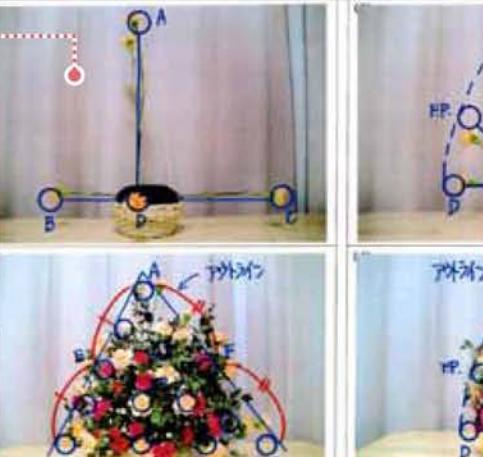
目で見ると最高!なのに写真に撮るとアレ?と思うから1度試してみて!見えるはずのないスポンジが見えている。まっすぐなはずのラインが歪んでいる。直線や曲線、円をきちんと描ききるのがプロの力量なのです。



理由

「自分で花を調達する」

先生が用意して水揚げした花を使ったレッスンでは、花の季節感も価格もまた色合わせも身につきません。自分で花屋を巡り、デザインにぴったりな花を選んで作る。これこそ花の仕事の原点です。



理由

「的確・丁寧なアドバイス」

手順を撮った写真に丁寧に入れられる添削ペンはインストラクターからのエールがこもっています。集団で受けるアドバイスとは違い、あなた自身のミスや勘違いを的確に分かりやすく解説する指導は感動もの。



お預かりさせていた。今度は以前レッスンにてトライアンフ左へずれし。左右の張りを意識して不等四角形で構成された課題と対応していた。ただし、点は、三角形と構成されてもいるかと見て。それには、A.B.Cも入れてトライアングルの花瓶がみ出さないよう間に埋めていくことを習いました。このように角度を開けさせたりスッキリとしたアーチとして平面的な一枚葉(レーフ)タブレットを使用して葉裏にしまじらうべく垂直にねじりかねて出し入れし。Aに使われた花瓶のみにして使った方が、よりいいよさを出しちゃう。Aに使われた花瓶のみにして使った方が、よりいいよさを出しちゃう。A~B~Aへのアーチラインが原因にない限り、アーチラインから出ないようスッキリ仕上げました。

サポートアイテムが レッスンをもっと楽しく!

レポートが返送される時に同封される会報誌「お待たせ!はなこ」には、それぞれの自宅で目標に向かって頑張る仲間達のお手紙や指導部からの情報、セミナー案内など満載。会報誌の付録は生徒に大好評の手作りスケールや実寸大型紙。これはホント、嬉しいアイテムです。



真っ赤なレポートはあなたの夢へのエール!
ホームスタディだから、
プロの指導が残ります。

FDAフラワースクールの校風

FDAフラワースクールでは、生徒もインストラクターも同じ花を愛する仲間です。大成功した大先生の経験よりも、同じ環境からプロとしてデビューした人達の苦労話や工夫のほうが聞きたい生徒は多いもの。先輩が後輩を励ますように指導する、これがFDAフラワースクールの校風です。

Q. 先生たちは、怖くない？

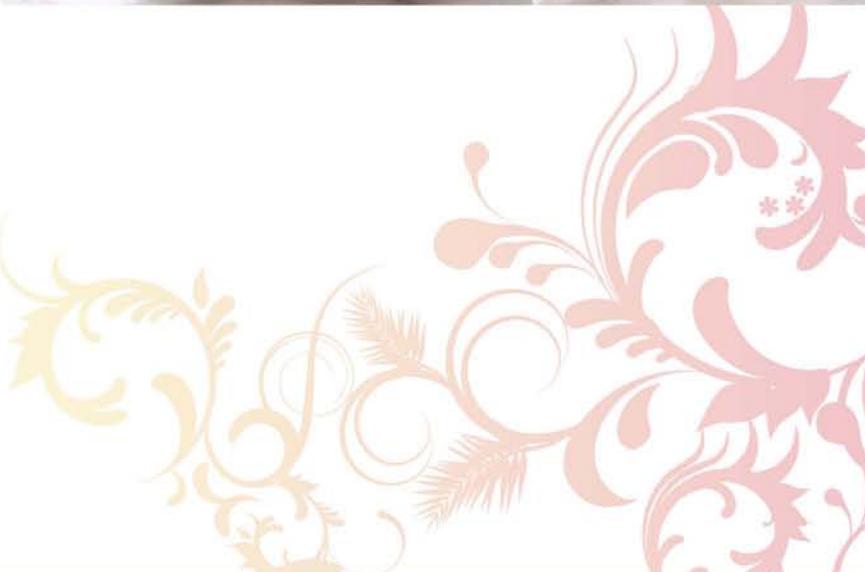
どんなに偉い先生でも有名な先生でも、怖すぎて質問もできないとしたら十分な指導は受けられません。やっぱりフレンドリーな環境のほうがのびのび学べるのはみんな同じです。

Q. 質問をたらい回しにされたりしない？

疑問・不安点はもちろん、クレームもたらい回しにされたあげく忘れられるなんてもってのほか。受講についての相談役であるレッスンアドバイザーと、お花の専門知識・技術を持ったインストラクターの2つの体制で疑問に対応します。担当がはっきりしているから答えが早いのです。

Q. 講師は現場を知っているの？

当校の講師は皆、現場経験のあるプロばかり。生徒の目標がプロの現場であるならば、現場経験なしでアドバイスはできません。やはり聞きたいのは、最新情報やプロだけが知っている話ですよね。



組み合わせて学習することでの相乗効果 あなたの「夢」を最短距離でかなえる

FDAフラワースクールが推奨する組み合わせ学習例

<p>「生花」  「プリザーブドフラワー」</p>	 	<p>「将来的に花を仕事にしたいなら、いまや両方できて当たり前！」 と言えるくらい必須条件となっていました。基礎技術は共通する部分も多々ありますが、それぞれの良さをT.P.O.に応じてうまく使い分けることで、デザインバリエーションや可能性が広がります。</p>
<p>「全分野」  「フラワーカラー」</p>	 	<p>お花に携わる者にとっては、カラーの知識と、それを作品に反映する力は必須です。作品の第一印象は「色」で決まる！と言っても良いくらい、フラワーデコレーションにおいてカラーは重要な要素です。花の分野に特化した色の知識“フラワーカラー理論”をプラスして学ぶことは、どの分野においても重要です。</p>
<p>「フラワーデコレーション」 「プリザーブドフラワー」  「フローリスト検定」</p>	 	<p>花業界において、デザインを重視し、将来的に教室開校やアーティスト志向の方向性と双璧をなすのが、フローリスト検定。本検定を一言で言うなら“生花店勤務などの実務者”向き。生花店や冠婚葬祭の現場などで即戦力になれる、スピードを兼ね備えたフローリストとしてのスキルを身につけることがねらいです。デザイン力+現場での即戦力を揃い持った人材は、オールマイティな実務者として活躍できることでしょう。</p>

受講生特典・各種優待制度

特典 1

「提携花資材店の紹介等」

「自由が丘フラワーズ(はなどんやアソシエ)」

東京中央卸市場の生花仲卸。通販で、生花はもちろんプリザーブドフラワーも資材まで、卸価格で購入いただけます。当スクール受講生限定「送料半額サービス」の特典あり。プリザーブドフラワー2級講座用クーポン券の利用も可能です。

「横浜ディスプレイミュージアム」

大手資材店。FDA各種ライセンス取得後、FDA協会員は会員登録が可能となり、プリザーブドフラワーを含む各種資材が通販で30～50%OFFにて購入いただけます。

「スクーリング(シーズンレッスン・セミナー)」



流行やシーズンイベントに合わせたスクーリングを主要都市にて開催。生花・プリザーブドフラワーだけにこだわらず、様々な素材や分野との可能性も取り入れた作品制作の講習会やプロのデモンストレーション見学は、非常に参考になります。

新たなデザインやアイデアに出会えるだけでなく、仲間との交流の場としても大好評。レッスンに不慣れな方や初めての方でも安心してご参加いただけるよう、当校およびFDA自慢のプロである講師陣が、細やかに指導いたします。

特典 3

「情報支援」

● FDA会報誌「華輪(かりん)」

ライセンス取得後、年6回配布されるFDA会報誌。セミナー情報・受験情報・FDA協会員の活動報告・デザインアイデアや新商品の紹介など盛りだくさん。(※4・8・12月の3回分、入学後2年間無料配布サービス)

● スクール会報誌「お待たせ!はなこ」

レポート返却時に同封されるミニコミ誌。スクーリング情報・受験情報・受講生からのお便り紹介など、楽しいスクール会報誌。

● メールマガジン:「club * FA(クラブFA)」

スクーリングやイベント、お役立ち花情報などタイムリーな情報を隔週1回定期配信。

● Web:「スクールオフィシャルホームページ・講師ブログ」

スクーリング・受験・求人情報などの最新情報を掲載し、写真とともにいち早くタイムリーにお届け。講師目線の楽しい情報が満載。

● SNSサイト「facebook」ページ

FDA & FDAフラワースクールの最新の情報や花業界の気になる情報を共有。

<https://www.facebook.com/FDA.FlowerDecoratorsAssociation>

特典 4

「活躍支援」

● 生花店紹介登録

就活時にご利用いただけるよう、FDAとスクール連名で「認定紹介状」を無料発行します。求人情報を優先的にご案内することも。登録無料。
 (※登録条件：FDA2級または1級講座修了かつFDA協会員)

● インストラクター候補生登録

スクーリングや講習会のアシスタントをしていただき、講師の活動やレッスンスタイルに直に触れることで、自身の教えるスキルを磨く上での貴重な経験に。求人情報を優先的にご案内することも。登録無料。(※登録条件：FDA2級取得かつFDA1級受講者)

● 広告取材希望登録

スクールの各種広告媒体において、あなたの教室やショップ、活動などをご紹介し、応援しています。登録無料。
 (※登録条件：FDA フラワースクール受講生)

「優待制度」

募集は常時受付ではなく、必要に応じ地域や業種、時期を絞りご案内出来るものです。

当校のオフィス事務局員または担当のレッスンアドバイザーにご確認ください。

□ 特待生制度

地域での活動者の育成を目的にしたご参加者の各種活動を前提にした制度。



講師紹介



岡崎 万奈 / Mana Okazaki

OLから花業界へ。婚礼装花、大手生花店勤務を経てFDAフラワースクール講師へ。カラーコーディネート、ウェディングプランナー等の知識を生かし、ブライダルを中心とするデザイナーとしても活躍中。色と香りの記憶に残る花作りがモットー。



谷口 千鶴 / Chizuru Yaguchi

華道・フラワーデザインを学び、生花店店長、ハウスウェディングのブライダル装飾、TVドラマのセット装飾、店舗ディスプレイ等を手がける。豊富な現場経験でのノウハウを生かしたスピードと、ダイナミックさと織細さを兼ね備えたカラーコーディネートは定評がある。



おきな 敏華 / Minfa Okina

華道・フラワーデザインを学び、生花店業務を経て花仕事の基礎を習得。ブライダル・空間装飾を中心にフリーデザイナーとして多方面で活動する傍ら、講師として自身の経験に基づいた「現場で通用する花仕事」の実践レッスンを展開中。「another carat」主宰。



岡野 伴井 / Tomoe Okano

高校生で龍生派いけばな教授免状取得後、FDA 1級を取得。ディスプレイ業、サロンショップ、舞台装飾、ブライダルなどを手がける。さらにプロカメラマンでもあり、花を撮るために技術・アイデアを持ち合わせているのも、大きな魅力となっている。「Lovely Flowers」主宰。



原田 愛子 / Aiko Harada

カラーコーディネーターとして活動中、ヨーロピアンデザインを習得。その後色彩感覚の経験を活かして、花店、ブライダル装飾の実践を積み、FDA フラワースクール講師へ。常に新しい工夫とデザインを膨らませながら、楽しく、笑顔あふれるレッスンを行っている。



鈴木 久乃 / Hisano Suzuki

華道草月流・フラワーデザインを学び、ブーケデザイナー、大手生花店勤務を経て、FDA フラワースクール講師へ。アート志向で作りこんだ作品作りを得意とし、受賞経験も。豊富な色彩知識を活かした色合わせも定評。「美しい花をより美しく」を信条に活躍中。



NAWOTO / Nawoto

実家がフラワーショップだったことから幼少より自然体で花業界に接する。フラワーショップ店長を経て、ブライダルへ。大手式場、ハウスウェディングのチーフデザイナー、プロデュースも手がける。その他、TV番組のセット装飾花、タレント雑誌撮影のフラワーコーディネート等の案件を多数経験。



さとう けいこ / Keiko Satoh

図工専科教員から花の世界へ転向し、そのノウハウと経験をいかしたデザインセンス・指導力には非常に定評がある。アトリエ「tiny bell」を主宰し、フラワー講師・フラワーデザイナー・ブライダルトータルプロデューサー・店舗プロデュース・絵画講師など、幅広い分野で活躍中。



河野 祐己子 / Yukiko Kohno

FDA (フラワーデコレーター協会)認定校「ブルーメンファンタジエ」主宰。フラワー講師・ブライダル・店舗装飾など活躍中。「パルティール平安閣富士」装花プロデューサー。パリ留学中には、パリシャネル本店の活け込み、ブシュロンソワレ等のパーティ装飾も手がける。

受講生・卒業生の声



受講生の声

FDAフラワースクール受講生 八田 美紀子さん

家でレッスンができることが最大の魅力。夢は“センスを磨いて、人に教えられるようになること！”

フラワーアレンジと社会の関わり合いについて、「『フラワーアレンジ』=“見て美しいもの”が身边にある事はとても健康的。社会全体の美意識が高まるように、芸術としても評価される位置づけになって欲しい」とフラワーアレンジへの熱い想いをお持ちの八田さんは、現在、フラワーデコレーターを目指してフラワーデコレーター講座とフラワーカラーコーディネーター講座をレッスン中です。

八田さんは、FDAフラワースクールの「電話カウンセリングサービス」でレッスンアドバイザーの説明内容が魅力的だったことからレッスン開始を決意。お茶や華道など様々な習い事を継続されている八田さんにとって、「自宅にいながらレッスンができる、資格取得も目指せる」ことが最大の決め手だったそう。ホームスタディレッスンのシステムに慣れるまでは、自分のペースでレッスンを進めていくことは嬉しいが、家に居ると何かと中断したり…など問題はあったようですが、今では「課題作品を作り写真を撮りそれを赤ペンでとても細やかに見ていただけるし、先生に採点してもらえる・・・学生に戻ったみたい！」と楽しくレッスンをしているそうです。また添削済みのレポートをファイリングすると何度も見直すことができるし、自分の弱点がよく分かるのもこのシステムならではのメリットだと感じています。今はレッスンを進めながら、ホームパーティーや友達の誕生日などにフラワーアレンジを制作しています。

もともと華道を習得している八田さんは、「フラワーアレンジは感覚で生けていくものだと思っていたが、実際、レッスンをやってみて、実は数学的に計算されたルールに沿った活け方をすることで初めて美しい形になる」ということを学び、どんどん上達。そして「フラワーアレンジの基本スタイルを学ぶことは、将来フラワーデコレーターになってオリジナルの作品を制作する上でもとても大切なこと」と気がついたそうです。

八田さんの今後の夢は「もっともっとセンスを磨いてお花の知識を増やし、その経験を活かして、人に教えられるようになること」。その夢へ向かって日々充実したレッスンをしています。「フラワーアレンジは楽しんでつくることが一番!基礎を踏まえればさらに楽しんでつくれるようになります♪」



卒業生の声

FDAフラワースクール卒業生 菅原 千春さん

花を志す人々は幸せな方で、優しい方ばかり。まだ見ぬあなたがお花の世界に入られますことを心よりお待ちしております。

FDA1級をお持ちの菅原さんは、現在ご自宅にてフラワーアレンジスクール(生徒数約30人)を開きつつ、ブーケスポット制作、アレンジオーダースポット制作のお仕事を請け負ったりもしている。さらに、ご自身で運営されているアロマテラピートリートメントサロンにて、フラワーアロマセラピストとしても活躍中である。そんな菅原さんが【FDAフラワースクールを選んだ理由】は「活け花、フラワーアレンジ、アートフラワーで各1人ずつ合計3人の先生方にお花を習い、ある程度自分の世界感ができたので、今度は1人で、通信教育で学びたいと思ったため。そしてどの先生からも、しっかりととしたペーパーでのカリキュラムという形でのノウハウを頂かなかつたので、その点をしっかり指導していただけるFDAフラワースクールでは是非とも勉強したいと思ったからです。FDAフラワースクールでは自主性・積極性を学んだと思います。」と語ってくださいました。

また【お花の仕事をしていく上の喜び】は「現在の仕事・活動のなかで、『生徒さんからこの教室に会えてよかったです』とおっしゃっていただける瞬間』、そして『生徒さんが大切なご友人を紹介くださる瞬間』に喜びや生きがいを感じられます。」とも語ってくださいました。



活躍者のご紹介



努力は必ず報われます。自分のために最後まで頑張ってください!
きっと、次のステップが見えてきますよ。

中川 雅子さん

「フラワースタジオ・ブローディア」主宰/FDA講師/FDA認定校主宰/
TBSテレビ「サンデーモーニング」装花を担当/FDAGP2009準グランプリ、2010優秀賞

FDAフラワースクール、FDAライセンスについて

■FDAフラワースクールに入学しようと思った理由

当時アメリカのお花の資格を持っていたものの、日本での資格の必要性を感じていた時FDAフラワースクールを知りました。テキストが充実していて、自分の時間に合わせ何度も練習できるといった通信教育のシステムが気に入りました。自分の頑張り次第で早くライセンスが取ることができるのも魅力でした。実際に受講してみたら、添削が丁寧で、細かいことにも注意がなされていたので勉強になりました。そして何よりも言葉に心があり励まされていたように記憶しています。

■資格や資格の必要性について

花の仕事をするかしないかは別にして、資格を取るという事はそれなりの努力をし得たものですので、自信をもって頂いていいと思います。自分の勲章としても資格を持っていた方がいいと思いますし、仕事をしようと思っている方には必要なものだと思います。

現在のお仕事について

■仕事にする上で日ごろから大事にしていることは、「花の持つ良さを見つけ、魅力を最大限に生かしてあげること」です。そのためには形態の特性を知り、色合わせも大切ですし、長持ちさせるための技術も必要ですね。あとは相手の好みを察知し、ケースに応じて適切な作品をつくることです。また花職人は健康管理ができていないととても続きません。特に睡眠には気をつけています。

■通常は週5日のレッスンや生け込み。それに合わせ早朝に大田市場まで花の買い出し。レッスンは月に16回ほど。生徒数、50～60人ぐらいです。教室で常に心がけていることは、何よりも楽しく気軽に花に触れる事ができる雰囲気である事、生徒さんの感性を大切にする事などです。教室主宰者として、自分のデザインした物が生徒さんやお客様に喜ばれ、「このデザイン素敵。」「いいのができてうれしい。」なんて声が出た時は本当にうれしいですね。今後教室を開きたい!という方へのアドバイスとしては「正直にお花の良さを伝えていけば、共感した人が集まってくれると思います。あとは常に自分の勉強を怠らずに技術を磨いていく」ことですね。

■テレビ番組(TBSサンデーモーニング)のお花を担当する上で気をつけている点は「季節感と、セットとのデザインや色の調和」です。また花材は肉眼ではきれいなのにレンズを通して見ると変わってしまうのが難しいところですね。

■花の世界でこれからやってみたいこと、将来の夢 — いろんな職種の方とのコラボもしたいし、時間ができたら子供たちにもお花の美しさを伝えたいです。



FDAグランプリ2010優秀賞受賞作品
「～For the Next Generation
～次世代へ」



レッスンは、自分で花材を選ぶところから始まります。
迷ったら、ショップの店員さんにアドバイスしていただくのもいいですよ。
なにより、楽しんでください!!

西田 裕章さん

fleur de Nier (フルールドニアー) オーナー。FDAグランプリ2009入賞、2010準グランプリ

FDAフラワースクール、FDAライセンスについて

■FDAフラワースクールに入学しようと思った理由

FDAフラワースクールなら、日々の仕事が忙しい中でも自分の空いた時間を利用し勉強できるということ。仕事をしている方の強い味方って感じですね。忙しくて定期的にスクールに通えない方にとって、FDAフラワースクールのシステムはとてもいいと思います。基礎から学べてよかったです。

■資格や資格の必要性について

ライセンスがなくても実力がある人もたくさんいますが、やはり初対面でライセンスがあるなしで、信頼度が変わってくると思います。雇用する場合も、実務経験などがまったく同じ2人がいて、ライセンスがある人ない人がいれば、あるほうを選ぶと思います。何より自信になると思います。

西田さんのショップ、お花屋さんのお仕事について

■普段のお仕事は火曜から日曜日までの間、9時～18時まで営業。月、水、金の早朝は市場にて仕入れ。オフは月曜日の午後から。仕事内容としては、制作、販売、ディスプレイなどの生け込み、ブライダル、教室運営などです。経営方針は、「よいものを仕入れる!」。お客様の喜ぶ顔を見られたときに「喜び」を感じます。

■花を仕事にする上で大切だと思う要素、まさに技術、スピード、人間性、社交性、責任感を強くもって仕事に挑んでいます。付け足すとすれば、デザインと、楽しむこと!!ですね。デザインを考えるときは、テーマだけを頭に置いてあとは頭の中を真っ白にし、イメージします。まず土台から決めることが多いのですが、そこからひたすら土台とにらめっこします。日常生活で触れ合ったり見かけたりする、自然や街並みからヒントを得たり、デザインが浮かんだりすることがあります。デザイン画の代わりに、必ず写真を撮り残しています。

■お花屋さんを経営したい!と思う方へのアドバイスは「下積み時代から、自分の将来のお花屋さんを描いておくこと。身近にいるショップ経営者のお話を聞く」などが大事だと思われます。

■花の世界でこれからやってみたいこと、将来の夢 — 将来の夢は「壮大な空間の装飾。」



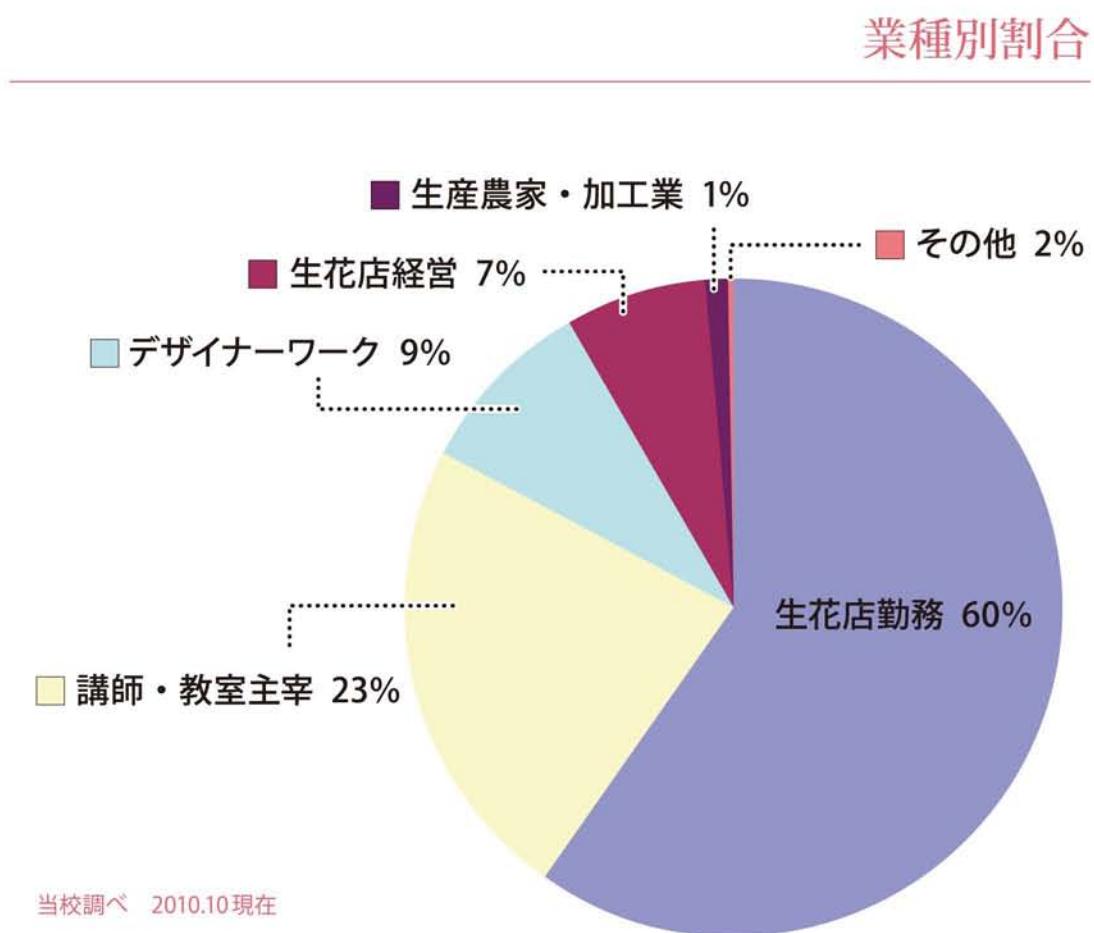
FDAグランプリ2010
準グランプリ受賞作品
「生命力と創造力」

卒業生の進路

卒業生の進路データ

修了&資格取得後は、フラワーショップでの勤務、認定教室の開講、フラワーデザイナーとしてなど、幅広く活躍しています。

- 生花店勤務
- 講師・教室主宰
- デザイナーワーク
- 生花店経営
- 生産農家・加工業
- その他



FDA関連企画・活動

■ FDAフラワーデコレーターグランプリ

FDAフラワーデコレーターグランプリは『その花の技術が活動・活躍につながること』を趣旨とし、グランプリ受賞者には雑誌媒体など各種メディアでの花制作や花装飾に関わる数々の仕事を具体的に提供することで、「メジャー・デビュー」の機会となるものです。ご応募に際し、資格の種類、所属スクール、所属団体等は問いません。フラワーデコレーター協会、FDAフラワースクールとご応募いただくお一人おひとりが花文化発展の一葉となり、きっと大きな花を咲かせることと信じております。※フラワーデコレーターとは…花のプロとして通用する実践的な知識と装飾技術を認定された人



■ 全国に受講生を応援する『FDA紹介生花店』

当校のレッスンは、花選びからレッスンが始まります。自分で花を選んでこそ、実践レッスンと考えるからです。そんなとき心強い味方になってくれるのが、あなたのご近所のお花屋さん。FDAホームページ内「お花屋さん紹介」には全国の協力生花店さんが掲載されています。購入の際、相談にのっていただけたり、割引サービスがあったりなど、うれしいサポートがあります。FDAフラワースクールホームページ内「求人情報」には、当校にお寄せいただく生花店さんからの求人情報を多数掲載。ご入学いただいた皆さんの“出口”まで大切に考え、サポートしてまいります。

